

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6 (5)	コロナ禍による行動制限も緩和され、中扉や玄関の開錠について、どのようは取り組みができるか引き続き検討していただきたい。	解放された施設を目指す	時間を決めて開放時間を作っていく	1ヶ月
2	23 (9)	利用者や家族の思いや要望はそのままの言葉で記録し、介護計画に反映してはいかか。	ご家族様とご本人の希望に沿ったサービス提供	ケアプランの内容をご利用者様やご家族様の要望で作成する。	3ヶ月
3	45 (17)	入居当初に家族から毎日入浴の声掛けをしてほしいと要望があった利用者もあり、予定に関わらず、利用者には入浴ができる事を知らせてはいかか。	いつでも入浴ができる体制作り	職員全員が入浴介助が出来る研修、体制作り。業務内容全体の見直し。入浴時間の確保。人員の確保。	6ヶ月
4	49 (18)	外気に触れる機会を増やすことで気分転換や健康面でも刺激につながると思われるため、外で過ごす時間や個別での外出の機会を増やしてはいかか。	日光浴や散歩を行う	職員数の多い日を作り天気の良い日には日光浴や散歩を行う。	1ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。